

北海道読書推進運動協議会

北読進協だより

第29号



おはなししゃぼん玉（斜里町）

- 平成28年度優良読書グループ特集 -

全国表彰

主催：公益社団法人読書推進運動協議会

北海道表彰

主催：北海道読書推進運動協議会

— はじめに —

公益社団法人読書推進運動協議会は、読書推進団体の草分けで、昭和43年から「読書週間」に合わせた「優良読書グループ表彰」（全国表彰）を主催して各都道府県から1グループずつ表彰しています。

北海道読書推進運動協議会では、この全国表彰への推薦団体の選考に合わせて、昭和62年度から、地域で活躍する読書グループを会独自に表彰する「北海道表彰」を実施しており、今年度は5グループを表彰しました。

本号では、受賞グループの寄稿文を紹介します。

<過去3年間に表彰を受けた読書グループ>

年度	表 彰	管 内	市町村名	受賞グループ名
H28	全 国	留萌	羽幌町	あざらしおはなし会
	北海道	胆振	安平町	ブックスタート読み聞かせボランティア赤ずきん
		上川	名寄市	名寄本読み聞かせ会
		上川	上富良野町	読みきかせ会ムーミン
		オホーツク	斜里町	おはなししやぼん玉
		十勝	足寄町	絵本の会はらっぱ
H27	全 国	檜山	江差町	絵本サークルポポリン
	北海道	空知	栗山町	栗の子童話会
		空知	岩見沢市	図書館大好きの会
		後志	仁木町	大江読書会
		檜山	今金町	大型紙芝居じゃがいもの花
		オホーツク	佐呂間町	人形劇サークルぱんぷきん
H26	全 国	日高	新ひだか町	読み聞かせの会「おはなしつくしんぼ」
	北海道	空知	夕張市	読み聞かせボランティアサークル「ひなたBOOK★」
		石狩	石狩市	石狩市民図書館ボランティアサークル布の絵本にじ
		後志	余市町	学校図書館ボランティア「大川小学校ブックママ」
		十勝	広尾町	らっこ座
		根室	標津町	よむよむママさん隊
		北海道地域活動振興協会理事長賞	石狩	江別市
	石狩		江別市	朗読ボランティアグループ「まちの灯」
	胆振		苫小牧市	苫小牧読み聞かせ文庫活動連絡会

※「北海道地域活動振興協会理事長賞」は平成26年度をもって廃止しました。

全国表彰（主催：公益社団法人読書推進運動協議会）

あざらしおはなし会

留萌管内 羽幌町

<団体の概要>

設立年 平成元年

会員数 7名

代表者 梅原清美

平成 21 年度北海道表彰受賞

【グループの始まり】

平成元年 5 月、羽幌町公民館図書室の司書の呼びかけで、2 名の女性が絵本の読み聞かせボランティアに参加したことがきっかけとなり、絵本の読み聞かせを中心としたボランティアサークルとして発足しました。

現在は 7 名で活動しています。



【活動の内容】

- 定例会（毎週木曜日）は、大型紙芝居やパネルシアターなどを手作りしています。
- 月例会（毎月第 2 土曜日）は、参加者が楽しめるように内容を創意工夫し、手遊びや折り紙、お手玉などの昔遊びを取り入れて開催しています。
- 町内の幼稚園や保育園、高齢者施設などへ出前おはなし会
- 町民芸術祭（毎年）においておはなし会
- 町教育委員会主催ブックスタート（毎月 1 回）及び読書活動推進事業（年 2～3 回）への協力
- 町内小学校の朝読書運動（毎週 1 回）に参加

読み聞かせを通して、月例会や出前おはなし会で出会った幼少時の子どもたちが小学生となり、朝読書運動で再会できたことを、とても嬉しく思います。

【これから】

今後も会員を増やしながら、小学校での朝読書運動を継続して行い、子どもたちがたくさん本ともだちになれるように、お手伝いができれば幸いです。28 年間の活動を支えてくださいました公民館図書室をはじめ、多くの方々に感謝し、この度の優良読書グループとして全国表彰をしていただけたことを会員一同、心からお礼申し上げます。

北海道表彰

ブックスタート読み聞かせボランティア赤ずきん

胆振管内 安平町

<団体の概要>

設立年 平成 18 年 会員数 13 名
代表者 岩佐喜久子

【グループの始まり】

旧追分町で、平成 17 年にブックスタート事業がはじまり、個人ボランティアが活動していました。その翌年に旧追分町と旧早来町が合併し、安平町が誕生したことをきっかけに、



個人単位ではなく組織としての活動の継続性と定着を図ることを目的としてグループを発足しました。

会員は、当初は 8 名でしたが、今では 13 名となり、絵本を通して、親子のコミュニケーションを深めることや読書活動の推進をねらいとして、「いつも一番に自分たちが楽しもう」をモットーに活動しています。

【活動の内容】

- 子育て支援センターでの読み聞かせ活動（絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊び歌など）特に年に 1 回開催するクリスマス会は力がはいります。
- おはなしのへや（子どもたちを対象とした絵本の読み聞かせ）追分公民館図書室図書コーナーにて、リクエストされた本を読んでいます。
- おはなしこうみんかん（絵本の読み聞かせや人形劇、手遊び歌等を取り入れた企画）年に 1 回、追分公民館にて、絵本・ペープサート・エプロンシアター等をおりまぜて発表しています。
- あそびの広場（生涯学習フェスティバル）早来公民館にて、子どもたちを対象とした絵本の読み聞かせを行っています。
- 高齢者施設を訪問し、読み聞かせや朗読
- ブックスタート事業の参加（絵本との触れ合いをつくる活動）
- 音楽家を招き、絵本とのコラボレーション「音・えほん」をこれまで 4 回開催しています。
- 今年度は、追分高校生に読み聞かせの学習会を開催しました。

【これから】

平成 29 年度より、追分地区に新しく子ども園が開園することに伴い、児童館や子育て支援センターも同じ館に入ることとなります。子育て支援センターでの活動を中心に輪を広げ、絵本との橋渡しができると思っています。

また、大人向けの読み聞かせや朗読会の実現に向けても取り組んでいきたいです。

北海道表彰

名寄本読み聞かせ会

上川管内 名寄市

<団体の概要>

設立年 昭和 49 年 会員数 17 名
代表者 佐々木隆元

【グループの始まり】

昭和 49 年 4 月、「心豊かな子どもたちを育てたい」と市内の母親たちが中心になり、約 60 人での発足。7箇所の会場で読み聞かせをしてまわりました。

42 年目になる現在は会員も減少し 17 名となりましたが、市内外での活動を続けています。

【活動の内容】

- 主催事業として「駅前交流プラザよろーな」で月 1 回の読み聞かせ。
- 手作りとしてパネルシアター、ペープサート、ブラックライト紙芝居（蛍光剤を使用して闇に光るもの）
- 図書館主催の行事
 - ・ おはなしクラブ 毎週金曜日（冬季は月 1 回） えほん、かみしばい、こうさく
 - ・ ペンギンクラブ 赤ちゃん向けに月 1 回
- 各小学校での朝読書
- 市内幼稚園、子育て支援センターで読み聞かせ
- 市外では和寒町立図書館、西興部村公民館図書室、上興部小学校（西興部村）



【これから】

表彰され大変嬉しく思っています。

平均年齢 60 歳（？）ぐらいになりますが、子どもたちの笑顔が見たいので身体の続く限り頑張ろうと思います。

北海道表彰

読みきかせ会 ムーミン

上川管内 上富良野町

＜団体の概要＞

設立年 平成 19 年 会員数 10 名
代表者 羽賀美代子

【グループの始まり】

それぞれ個人ボランティアとして読みきかせ活動を行っていましたが、子どもたちに本を好きになってほしい、読む楽しさを知ってほしいとの思いから読みきかせ活動の幅をより広めたいと考えて、他のメンバーに声かけをして会を発足しました。



【活動の内容】

- 町内小学校 3 校において朝読みきかせ（毎月 1 回）
- 町内 4 施設（幼稚園、保育所など）で読みきかせ、紙芝居、パネルシアター、エプロンシアター（毎月 1 回）
- ブックスタート（7 か月健康検診時、毎月 1 回）、子育て支援サークル（毎月 2 回）
- 学校支援ボランティア活動として、放課後児童クラブ（毎月 1 回）
- 小規模多機能型居宅介護事業所デイサービス
現在、地域のサロン事業等において高齢者からの読みきかせの依頼が来るようになり、大変嬉しく思います。
- 定例会（毎月 1 回）で、会員同士の勉強会を行っています。

【これから】

私たちの会も 10 年を迎えようとしていますが、この間の積み重ねの中で地域においても絵本の読みきかせ活動が定着してきました。特に楽しみに待ってくれる子どもたちの笑顔に出会えることが一番の喜びです。子どもたちの「好きな本との出会いづくり」へつなげていくのも私たちボランティアの役割だと思います。

平成 29 年は上富良野町の開基 120 年となります。この記念事業に、私たちムーミンの会でふるさとの歴史の歩みをつづる紙芝居の製作を準備中です。

今後も子どもたちと絵本とつながりを大切にして、仲間と活動していきたいと思っています。

北海道表彰

おはなし しゃぼん玉

オホーツク管内 斜里町

<団体の概要>

設立年 平成 13 年 会員数 19 名

代表者 上元いづみ

【グループの始まり】

平成12年、絵本や紙芝居の読み聞かせを行いたいという、小さなお子さんをもつ母親たちが集まり当初5名で活動を始めたのをきっかけに、翌年の平成13年に「しゃぼん玉」としてグループを発足し、図書館内での読み聞かせ会などから活動を始めました。

現在は、町内各小学校での朝の読み聞かせ会や、高齢者施設などでの読み聞かせ会など活動の幅を広げ、19名の会員が楽しみながら子どもたちなどへの絵本や大型紙芝居の読み聞かせ等の活動を行っています。

【活動の内容】

- 週1回、図書館で未就学児を対象とした読み聞かせ会
- 町内小学校にて朝の読み聞かせ
- 高齢者施設での読み聞かせ会（月1回）
- おはなし便り「あははのうほほ」発行（2か月毎）
- 常設保育園・へき地保育所「巡回お楽しみ会」や「としょかんまつり」、「子ども芸術フェスティバル」など行事やイベントへの参加

【これから】

今年で16年目を迎え、発足当時は幼児・小学生を対象だった読み聞かせ活動も、今では高齢者の方にもと幅広い年代の方を対象に喜んでいただけるようになりました。

図書館をはじめたくさんの方々の方々のサポートに感謝をし、今後も喜んで地域の方と活動を通して交流していけたら嬉しいです。次は中学校や高校での読み聞かせが実現したら・・・と考え中。無理のない活動を会員自身が楽しんで未永く続けていけたらと思います。



北海道表彰

絵本の会 はらっぱ

十勝管内 足寄町

<団体の概要>

設立年 平成 10 年 会員数 9 名
代表者 先崎紀子

【グループの始まり】

平成 10 年、町教育委員会の講師派遣事業を利用させていただき、主婦 5 人で発足しました。子育て中の母親同士のつながりや、親と子の絆が深まるようお手伝いできればとの思いで発足しました。

【活動の内容】

- 毎月第4土曜日 絵本の読み聞かせ・手遊び・パネルシアター・紙芝居
- 小学校への定期的な読み聞かせ
- ブックスタートへの協力
- ネイバルあしよろの年3回のブックランド・こどもフェスティバルでの読み聞かせ
- 同じ町内の読み聞かせの会「おはなし たんぼぼ」（3歳児未満対象）への協力



【これから】

転勤族の若い方々を通して新しい風を取り入れ、活動の中で世代を超えて絵本に親しんでもらえるよう、また、絵本の良さを、地道に伝えていきたいと考えています。

これからも、地域の仲間たちと連携して、町の皆様に愛される会として、細く長く楽しく活動していきたいと思っています。

そして、子どもたちと共に、楽しい時間を分かち合い、育みあっていきたいと願っています。

